

安保破棄の旗を守って

岸和田市職労書記次長

横井 智明さん

いつもは小学校の校務員として子どもたちの笑顔を守る横井さん。しかし、毎月23日には安保破棄岸和田実行委員会の事務局長として、岸和田駅頭などで「23行動」を続け、日米安保条約の廃棄を市民に訴えています。
3月17日から19日にかけて安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会の仲間と名護新基地建設反対行動にも参加しましたので、現地のお話を聞きました。

毎月の宣伝で安保廃棄を訴えています



「やって覚える」と無茶苦茶でした

安保破棄岸和田実行委員会の事務局長を引き受けたきっかけは、「市職労から事務局長を出していいました交代することになり、『誰かやってくれる人おらんか』と言われて何も知らない私に役が回ってきたのです。日米安保条約の言葉は知っていましたが、本当に何も知らなかったのに、『事務局長の仕事はやって覚える』と無茶苦茶でした。実際はすっかりフォロワーしてもらいましたけど」と笑いながらふりかえります。

そして、「核兵器廃絶への取り組みは知られているけれども、日米安保条約廃棄の運動はあまり知られていないので、少しづつ広げられたらと、毎月宣伝を続けています」と、静かな口調で語ります。

住民のために声を上げなくては

3月の名護新基地建設反対行動では、辺野古の海で抗議行動にも参加しました。「今回の行動で初めて沖繩に行っただけです。那覇空港には自衛隊機が停まっています、外国に来たのかという印象を受けました。辺野古の基地建設反対の座

り込みだけでなく、海上抗議にも参加しました。波が高くて大変でしたが、立入り禁止水域を示すフロートに近づくと、防衛省や海上保安庁の船が『出ていけ』と。国民を守らず、基地建設を守っていることに怒りがこみ上げました。

3日目に訪れた伊江島では、「島の60%が米軍基地です。現地の方が『先祖代々からの土地を返してもらうまでたたかう』と言われたのが心に響きました」。

また那覇市の不屈館では、1952年の琉球政府創立式典で瀬長亀次郎さんがアメリカの占領に反対して宣誓拒否したことを知り、「国の方針に対しても住民のためにならないものには反対の声を上げなくては」と、歴史の重みから決意を新たにしている横井さん。

最後に、今後の活動については、「沖繩の問題をはじめ、安保条約によって日本がどうなっているかという現状を知ってもらいたいんです。また、政治の右傾化にもしっかりと声を上げていきたい」と力強く決意を語ってくれました。

「不屈館」 沖繩の祖国復帰と平和な社会の実現をめざして命がけでたたかった、元衆議院議員の瀬長亀次郎さんが残した膨大な資料を中心に、沖繩の民衆の戦いを後世に伝えるよう設立された資料館です。



「伊江島土地を守る会」のたたかいを引き継ぐ場として作られた団結道場の前で



フロートに近づいただけで直ちに警告しながら追跡してくる沖繩防衛局の監視船



キャンプ・シュワブ沖で強行される米軍新基地建設。手前に仕切り(フロート)が



キャンプ・シュワブの工事用車両が入るゲート前の横井さん

仲間といっしょにいい仕事をしよう!



4月7日に中河内地協の新入職員歓迎会が開催されました

新入職員のみなさん就職おめでとうございます。「住民のためにいい仕事ができるの願いは、安心して働ける職場があつてこそ。今ある労働条件は先輩たちがつくってきたもの。これをつないでいくのは私たちの役割です。大阪自治労連に入って働きがいのある職場をめざして、いっしょに力を合わせましょう！」



4月6日に行われた員塚市職労の組合説明会



4月3日には各地で組合加入呼びかけられました(写真は中之島中央公会堂)

自治労連
おおさか
自治体の仲間

発行：大阪自治労連(大阪自治体労働組合総連合)

2017年4月15日 No.332

〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目13番15号
大阪労働センター会館4階 ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:nado@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人/荒田 功 編集人/須村 博
毎月15日発行(1部10円) 組合員の購読料は
組合費に含まれています。